

## 対マラウイー一般無償資金協力

# カムズ国際空港航空航法システム改修計画 機材引渡式

2012年12月10日



上段: 左から、ミア運輸・公共設備大臣、寒川駐マラウイ日本国大使

下段: 関係者による供与機材の視察の様子

2012年12月10日、首都リロングウェのカムズ国際空港にて、平成22年度対マラウイー一般無償資金協力案件「カムズ国際空港航空航法システム改修計画」の機材引渡式が行われました。本式典には寒川駐マラウイ日本国大使、齋藤JICAマラウイ事務所長、また、マラウイ政府より主賓としてミア運輸・公共設備大臣が出席しました。2011年1月、日本政府は、本事業の実施のために総額7億7800万円の交換公文をマラウイ政府と締結しています。本事業を通じ、カムズ国際空港には着陸誘導装置、対地空無線システム、低電流電源装置、空港バックアップ電源等、空の安全性の向上に欠かせない機材が供与されました。